

研究構想図

学校教育目標

夢をもち ともに伸びる子

研究主題

自分の考えをもち、ともに学び合う子の育成

学びへの
意欲の継続

学び合う
よさの実感

できそうな気がするぞ。
やってみたいな。



また、みんなで
考えたいね。



単元構想の工夫

- ・実態に合った課題設定
- ・「見通し」や「終着点」の明確化

学び合いの工夫

- ・意図的な学び合いの設定
- ・振り返りの場の設定

発達支援 教育の理念

<手立て①>

単元構想の工夫

子供の学習状況や生活経験等を把握し、子供の実態に合った課題設定をすることで、子供が学ぶ必要感を感じ、課題を考えてみたいと思えるようにする。

また、何をどのように学んでいくのかを子供と教師とが共有することで、学習の「見通し」と「終着点」を明確にし、子供が「できそうだ」「挑戦してみよう」という意欲をもてるようにする。

<手立て②>

学び合いの工夫

課題解決に意欲をもって取り組めるように、単元の中に意図的に学び合いを取り入れる。

また、学び合いを通して「新しく学べたこと」などを振り返らせることで、友達と学ぶよさや自分の成長を自覚し、子供が「また学び合いたい」と思えるようにする。